

## 第48回理事会 議事録

- 1 開催場所  
札幌市中央区北5条西6丁目 札幌センタービル5階 A会議室
- 2 開催日時  
2025年1月21日(火) 13時30分から14時15分まで
- 3 理事総数 9名
- 4 出欠等の状況  
理事(出席) 7名 阿部 啓二、小貫 秀治、佐藤 季規、鈴木 英一、谷 一之  
田村 亨、山崎 弘善  
理事(欠席) 2名 高田 聡、林 美香子  
監事(出席) 2名 末永 仁宏、山本 眞樹夫  
議事録作成者 谷 一之(専務理事)
- 5 定足数の報告  
定刻に至り、阿部理事長が挨拶の後、理事9名のうち過半数が出席しているので、定款第41条の規定により本理事会が成立している旨を告げた。
- 6 議案の審議状況及び議決の結果等  
次に、阿部理事長から定款44条第2項の規定により、議事録署名人を理事長、末永監事、山本監事とする旨を告げて議事に入った。

報告事項1「2024年度事業実施状況(中間報告)について」、報告事項2「2024年度決算見込みについて」及び報告事項3「代表理事の業務執行報告について」の件

井上課長、根津課長から、資料1に基づき2024年度の事業実施状況について、「代表理事の業務執行報告」を兼ねて説明し、引き続いて中尾事務局長から、資料2に基づき2024年度決算見込みについて説明があった。

本件に関して議長から質問、意見などの発言を求めたところ、次のとおり発言があり、事務局から説明があった。

### 【山本監事】

引当金の戻入見込みがゼロとなっている理由は。

### 【中尾事務局長】

地域づくり活動発掘・支援事業における支援先の事業が順調に進んでおり、現時点で未使用による戻入が見込まれないため。

第1号議案「リスク管理規程の制定について」の件、第2号議案「コンプライアンス規程の制定について」の件、第3号議案「公益通報者保護規程の制定について」の件

中尾事務局長より、資料3「リスク管理規程の制定について」、資料4「コンプライアンス規程の制定について」、資料5「公益通報者保護規程の制定について」の説明があった。

本件に関して議長から質問、意見などの発言を求めたところ、次のとおり発言があり、事務局から説明があった。

【鈴木理事】

今回のタイミングで提案する理由は何か。所管省庁等からの指導があったのか。

【中尾事務局長】

何らかの指導があったものではなく、昨今の社会環境の変化に伴う財団のガバナンス機能強化の必要性を踏まえたもの。また、近年、こうした規程の制定を事業の公募条件として定めている団体が見られることも考慮。

【小貫理事】

本規程に定めるコンプライアンスの定義は何か。

【中尾事務局長】

法律や本財団の定めている規程等に抵触する可能性があるものを対象。

その後、審議の結果、第1号議案、第2号議案、第3号議案については、原案のとおり出席理事全員一致で承認した。

7 その他

会議次第4「その他」に入り、議長から役員及び事務局に発言等を求めたところ、特に発言はなく、議長が「以上をもって本日の議事は、全て終了した」と宣言し、14時15分に理事会を閉会し、解散した。

上記の議決等を明確にするため、定款第44条第2項の規定に基づき、出席した理事長及び監事は、本議事録に記名押印する。

2025年1月24日

公益財団法人 はまなす財団 第48回理事会

理 事 長                    阿部            啓二            印

監            事                    末永            仁宏            印

監            事                    山本            眞樹夫            印